

手術を受ける患者様へ 【経尿道的膀胱腫瘍切除術】

2024/03 改訂  
パスNO.1105

氏名 様 ID: \_\_\_\_\_  
 主治医 パス開始日: \_\_\_\_\_ 手術は 月 日 曜日 時 分からです  
 担当看護師 \*緊急手術などで予定時間が変更になる場合があります、ご了承ください  
 \*ご家族の方は手術予定時間の1時間前に病棟へお越しください

経過	入院日(手術前日)	手術前	手術中	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目(退院日)
目標	安心して手術に臨むことができる	安心して処置が受けられ手術に臨むことができる		麻酔の副作用(頭痛、吐き気)が出現したときにナースコールができる		尿を出すために約1.5~2Lの水分を摂ることができる	安心して退院できる
治療		手術に行く前に、手術着に着替えます 弾性ストッキングをはきます			弾性ストッキングをぬぎます		 退院
検査					採血があります	尿の管が抜けたらエコー検査を行います	
検温	入院時・寝る前	手術前		帰室時・帰室30分後・帰室1時間30分後・寝る前	6時・14時	14時	6時
内服	 持参内服薬を確認します お薬とお薬手帳または説明書をお持ちください	持参薬は医師の指示により中止することがあります 朝6時又は10時から点滴を始めます		止血剤と抗生剤の点滴を行います	医師の指示により持参薬を再開します 止血剤の点滴を行います	止血剤の点滴を終了します	朝 点滴を抜きます
食事	昼から常食 (必要に応じて治療食を提供します)  21時以降食べられません 水分(水、お茶)は飲めます	朝8時又は10時以降は水分も飲めません うがいはできます 		帰室後2時間以降、水分を飲むことができます ※看護師が訪室します	 朝・昼・夕 常食 (必要に応じて治療食を提供します)	→→→ 水分は1日1.5~2Lを目安に飲んでください	朝 常食 (必要に応じて治療食を提供します)
安静度	制限はありません	なるべく病棟内にいるようにしてください		ベッド上安静 起き上がることはできませんが、横を向くことはできます	朝の検温後、ベッドを起こします 医師の診察後、看護師の付き添いのもと歩行可能です 医師の許可があるまでは歩かないでください	制限はありません	
排泄	トイレに行けます 尿量測定の説明をします 	朝7時又は10時から浣腸をします	排尿のための管を挿入します (手術室で入れます)	 尿の管が入っています	→→→	尿の管を抜きます (医師の指示により抜けないことがあります) 尿量を測定します 	トイレに行けます →→→
清潔	 シャワー浴ができます 爪を切ってください	手術時間によってシャワー浴ができます			 体を拭いて、寝間着に着替えます	 体を拭きます	
説明	◎入院生活、手術準備などのついて説明します ◎アレルギーがある方は看護師にお知らせください ◎マニキュアはとってください ◎髭を剃ってください ◎手術に必要な物を確認します ・同意書 ・ストローまたは楽のみ(手術後の飲水のため) ・バスタオル	◎化粧をせず、長い髪はまとめてください ◎義歯、装飾品、貴重品はご家族に預けてください ◎レンタルの寝間着を着用の方は手術着に着替える必要はありません ◎車椅子で手術室へ行きます ◎手術中、家族の方は病院用PHSをお渡しします		◎手術が終わったらベッドで病室に戻ります ◎手術後は、麻酔の副作用が出現する場合がありますので、安静にしてください ◎痛みやつらいことがありましたら看護師にお知らせください	◎尿が赤くなる場合があります。トマトジュースのような血尿の場合は、看護師にお知らせください ◎尿の管の管理方法について説明します ◎尿の管による不快感が出ることがあります ◎残尿感があれば看護師にお知らせください	◎尿の管が抜けた後の注意点について説明します ◎尿量を測定していただくため説明をします ◎退院後の生活における注意点について説明します	◎次回受診日について説明します ◎中止していたお薬の再開について確認します ◎会計書、診察券、お預かりしている薬があればお渡しします

\*不明な事がありましたらいつでもお聞きください \*外来診察医師と入院中の主治医は異なる場合があります 豊橋市民病院 泌尿器科